

宝塚第一病院ニュース

TAKARAZUKA DAIICHI HOSPITAL NEWS

発行 宝塚第一病院
広報委員会



宝塚市向月町 19-5
E-mail somu@takarazuka-daiichi-hp.or.jp



2015年 初秋号
(2015年9月10日発行)

X線透視装置、2台新規導入しました！

今まで使用していたX線透視装置の老朽化と手術件数の増加に対応するため、新規にX線透視装置を2台購入しました。どちらもGEヘルスケア社製で、OEC 9900 Elite (上位機種)とOEC Brivo Plus (標準機種)です。9900 Elite (図)は、整形外科で手術件数が増加してきた脊椎の固定術に対応するため、アームの奥行きが広く(83.8cm)、画像が鮮明なものを選択しました。Brivo Plusはやや小ぶりですが、四肢骨折の手術で威力を発揮してくれています。どちらの機種も当院の電子カルテに画像保存通信システム(PACS)で繋がっており、画像をそのまま取り込むことができます。今まではX線透視装置が1台しかなかったため、例えば脊椎と骨折の手術を並列で行うことができませんでしたが、これからは可能となるため手術件数の増加にも対応できるようになりました。

整形外科部長 藤田 悟



OEC 9900 Elite

外来糖尿病教室

皆さんに継続的に糖尿病と向き合って頂きたいという願いから

2013年より、外来糖尿病教室をスタートしました。

年4回の教室は、毎回80人を超える参加があり、楽しくわかりやすいと好評いただいております。

昨年からウォークラリーも開催し、患者さん同士が交流し楽しく学び合う場となっています。



《2015年の教室》

毎回2つの講義の間のリラックスタイムには、かんたんストレッチやスタッフによるコント！？もあります。

- | | | |
|-----------|------------------------------|----------------------------|
| 【5/9(土)】 | ①『糖尿病のツボ』 ②『外食のとおり方』 | 俵本医師 徳永管理栄養士 |
| 【8/8(土)】 | ①『糖尿病と癌について』 ②『糖尿病の薬について』 | 俵本医師 谷仲薬剤師 |
| 【11/7(土)】 | ①『今、熱い！骨粗鬆症』 ②『実践！運動療法』 | 松崎医師 船崎理学療法士 中西理学療法士 |
| 【2月予定】 | ～企画中～ | |



★NEW★

次回の教室は
～寝たきりにならないために～
についてのお話です。
是非お越しくださいね。

《2015年のウォークラリー》

【6/6(土)】 宝塚散策 宝塚駅→宝塚河川敷→末広公園

クイズやおしゃべりを楽しみながら、1時間歩きました。



★開催は、外来ポスターでご案内しています。ぜひ、内科スタッフにお気軽にお問い合わせ下さい。

宝塚第一病院 栄養部より

ソフト食をご存知ですか？



ムース食とも呼ばれていますが、食べる機能（摂食嚥下機能といいます）に問題をお持ちの方のための食事形態のひとつです。

従来から提供しているのは、おかずの「みじん切り」「ペースト状」、またそれらの「とろみ付き」などでした。

ソフト食とは、料理をミキサーでペースト状にした後、固めたものです。スプーンですくい、口の中では弱い力で崩せる軟らかさですが、みじん切りのおかずのように口の中でバラバラにならないのが特徴です。

栄養部では3年前から準備をすすめ、医師、看護師、言語聴覚士などのチームで検討を重ね、2015年3月より毎食の提供をスタートしました。いつも一定の硬さに仕上がるようレシピの開発には試行錯誤しました。元の料理のように盛付けられたソフト食は、「見た目でも料理がわかる」「味が混ざらない」「安全に食べられる」と好評価をいただいています。一方で、「丸呑みしてしまう」「噛む回数が減った」など残存機能を使われなくなる心配もあり、ソフト食が適さない方もいらっしゃいます。お一人お一人に適した食事形態を見極めることが大切です。

また、退院後も安全に食べていただくために、ご自宅や他の病院・施設への情報提供にも努めています。さらに、宝塚市と三田市の数施設が協力し、それぞれの施設の食事形態が比較できるよう写真つきで公開していますので、そちらもご覧ください。

(宝塚第一病院ホームページ→栄養部→宝塚食形態検討会)

栄養部では、安全で楽しく食べていただけるよう今後も研究を重ねてまいります。食事に関するお困りごとがございましたら、どうぞお気軽に管理栄養士、栄養士にお声かけください。

実りのコンサート



日時：平成27年10月24日(土)13:30~14:30

場所：第一病院外来待合ホール

内容：プロのソプラノ歌手とピアノ演奏によるコンサートです。秋の歌や唱歌などを演奏します。

トーンチャイムを演奏体験するコーナーや一緒に歌って楽しんで頂くこともできます。



9/24~30 は結核予防週間です！

長引く咳は“風邪”・・・“結核”かも!?

結核罹患率の都道府県別順位で、兵庫県は第5位です（平成25年結核登録者情報調査年報より）。結核は過去の病気ではなく、1日で6人が亡くなる日本の重大な感染症です。



「こんな症状が続けば結核を疑い受診しましょう」

「咳が2週間以上続く」「痰が出る」「急に体重が減る」「からだがだるい」初期症状は風邪と似ているので、2週間以上咳や痰が続けば受診しましょう。

早期発見は感染の拡大を防ぐために重要です。

「薬をきちんと飲めば治る病気」

結核と診断されても6ヶ月間毎日薬を飲めば治ります。

「結核の予防」

「睡眠を十分にとる」「適度な運動」「バランスのとれた食事」「タバコを吸わない」など規則正しい生活を心がけ、免疫力を高めておくことが重要です。

委員コラム~Column~

◆ ◆ ◆ 世界糖尿病デーについて ◆ ◆ ◆

摂取カロリーの過剰と一日の運動量の減少が原因で、日本を含めた世界中で糖尿病患者数が増え続けています。世界保健機構(WHO)の発表では、糖尿病患者数は3億8200万人(2013年時点)から5億9200万人(2035年)に増加すると予測されています。糖尿病は自覚症状が出にくい病気のため、死に至る病気との認識が薄くなりがちですが、実は年間510万人の方が糖尿病やその合併症で亡くなっていて、その数は6秒に1人世界の何処かで亡くなっている計算になるようです。

少しでも糖尿病という病気の認識を高めようと、国連は世界保健機構(WHO)と国際糖尿病連合(IDF)が提案した11月14日を「世界糖尿病デー」と定めて、全世界規模で糖尿病に関するキャンペーンを推進しています。

キャンペーンの一つに歴史的な建造物などをブルーにライトアップする運動があり、過去にはエッフェル塔やピラミッドなどがライトアップされたこともありました。兵庫県では明石海峡大橋、神戸ポートタワー、三宮フラワーロードなどが11月13日から15日までライトアップされるようです。ニュースなどで見かけたら、是非「世界糖尿病デー」のことを思い出してください。



広報委員 俵本 和仁(糖尿病内科部長)